

<スクールアルバム>

ペアレンツディでは多くのご参加、感謝！



ディサロン泉訪問(小学部)
クイズやダンス、紙芝居で交流しました



全校生徒でスポーツツレク大会



三殿台遺跡で火おこし体験



韓国短期留学

ホームステイ先での韓国料理 / 学校での交流も



中1 理科社会科見学・三菱みなとみらい技術館 横浜市電保存館



お願い・ご報告

- 6月の行事は守られ、祝福されました。皆さまのお祈り、ご協力に感謝いたします。
- 6月15日(月)～7月4日(土)、TNさん(中1)、IWさん、AYさん、SMさん(中2)の4名は、交流提携校のヤダインターナショナルクリスチャンスクール(韓国)に短期留学しています。石川優実先生(前半)は、帰国しました。脇阪はんな先生(後半)が同行しています。祝福をお祈りください。
- OKさん(小4)が、6月29日(月)～7月17日(金)まで、スクール体験をします。康貴さんは、一昨年7月までのあIS生でした。この度、イタリアより一時帰国し、夏休みまでの期間スクール生として一緒に過ごします。歓迎します。
- 7月25日(土)～8月6日(木)、本郷台キリスト教会ダイヤモンドチャペルにて絵画展を行います。絵画は販売します。購入していただくと新校舎建設資金になりますので、ぜひ足を運んでご覧ください。また、後日詳細をお知らせしますので、お手伝いいただける方はご連絡ください。
- 7月30日(木)～1日(土)にJJCヒーローキャンプ(小学生対象)、8月4日(火)～6日(木)にユースキャンプ(中高生対象)が、本郷台キリスト教会主催で行われます。ぜひ夏休みの予定に組み込んでいただき、参加してください。詳細につきましては、後日ご連絡します。
- 9月(10月前半まで)のスケジュールをご確認ください。(下校時刻をご確認ください。)
 1日(火) 授業・昼食開始(1限HR 2～4限 通常授業 13時40分下校)
 28日(月)～10月1日(木) 4限授業・昼食あり(13時40分下校)
 10月2日(金)～8日(木) 3限授業 昼食あり(12時50分下校)
 3日(土) 10時～12時 保護者会
 9日(金) 授業終了 前期終業式 昼食無し(12時30分下校)

祈禱課題

- 1、スクール関係者が主の愛と恵みに溢れて祝福されるように。
- 2、生徒一人ひとりが主体的に学んでいけるように。
- 3、ヤダインターナショナルクリスチャンスクールとの連携がさらに豊かになり、交流を通して主の祝福が広がるように。
- 4、学校法人化への取り組みが順調に進んでいくように。



のあインターナショナルスクール スクール通信 7月号

2026.July.1

VOI.226

〒247-0024 横浜市長区野七里一丁目 37-10

TEL:045-891-9982 FAX:045-895-3761

「数学を通して知る神様の恵み」

平和台教室担当 岡田いずみ

私は平和台教室で、数学や算数の学習サポートをしています。

「数学は苦手です」と話す生徒は少なくありません。しかし、生徒たちは苦手なことにも一生懸命取り組んでいます。そんな姿に励まされながら、私自身も数学を通して神さまのことを教えられています。

人はさまざまなものを分け合って生きています。数学の計算や計量は、公平に分けるために役立ちます。しかし、現実にはどれほど気を配っても不平等や理不尽が生じることがあります。そのようなとき、「どうして私だけ」と不満が心を占めてしまうことがあります。

数学では、どんな数でも0を掛けると0になります。不満という感情は、この0に似ているように思います。これまで与えられてきた恵みや喜びに、不満という0を掛けてしまうと、それらが見えなくなってしまうからです。

一方で、数学には不思議な計算があります。マイナスにマイナスを掛けるとプラスになるということです。このことに納得できず悩む生徒もいますが、私はそのたびに十字架の出来事を思い起こします。

罪のないイエス様が十字架で苦しまれたことは、人間の目には大きな理不尽であり、まさに大きなマイナスでした。しかし、その十字架によって私たちの罪は贖われ、復活によって神さまの愛と救いが明らかにされました。

まるで「マイナス × マイナス = プラス」のように、神さまは苦しみや悲しみさえも用いて、私たちに希望を与えてくださいます。

先日、ある生徒が数学のプリントを前にしてこう言いました。

「わかれば、できます。」

神さまから与えられた数学の知識を、生徒たちに分かりやすく伝えられるよう祈っています。また、私自身も不満という0を掛けるのではなく、十字架に現された神さまの愛を見つめながら、生徒たちと共に歩んでいきたいと願っています。

「この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。」（ローマ5:5）

7月のカレンダー

日	月	火	水
			1 日 合同礼拝 (1 限) 特別授業「視覚障がい理解」(学部別 2～4 限)
5 日	6 日	7 日 H さん誕生日	8 日 ハワイ YWAM 交流会 (小学部)
12 日	13 日	14 日 通常授業・昼食終了	15 日 小 1～4 リトリート (14 時下校) ← 宿泊のありと (小 5 以上) * 小 5 は、宿泊なし A さん誕生日
19 日 I 先生誕生日	20 日	21 日 矢島幼稚園夏祭り前日準備 夏休み (7/21～8/31)	22 日 矢島幼稚園夏祭り (雨天：23 日に延期)
26 日 H 先生誕生日	27 日	28 日 T 先生誕生日	29 日 I 先生誕生日

- ・ 1 日 (水) 2～4 限、学部別部に、視覚障がい理解のための特別授業を行います。講師は、小竹広美先生です。
- ・ 2 日 (木) 午前、歯科検診を行います。登校前に必ず歯磨きを済ませておいてください。
- ・ 8 日 (水)、小学部は、ハワイから来られる YWAM 宣教チームとの交流会を行います。
- ・ 14 日 (火) で、通常授業・昼食は終了です。
- ・ 15 日 (水)～16 日 (木)、小 5 以上は、ダイヤモンドチャペルにて宿泊のありとを行います。(小 5 は通いです。) 詳細は、担任よりご連絡しますので、確認をお願いします。また、小 1～4 は、クリスタルチャペルにて通いでリトリートを実施します。昼食ありで、下校は 14 時です。
- ・ 17 日 (金) は、特別授業です。リトリートの振り返りやヤダ短期留学の報告・発表などをします。昼食なしで、下校は 12 時 30 分です。
- ・ 18 日 (土) 9 時～11 時、保護者・スタッフ清掃を行います。高校生の一部は、登校日となります。日常の清掃では行き届かないところをスタッフ・保護者の皆さんで掃除します。また、学校法人化に向けての現状報告をします。ご協力をお願いします。
- ・ 21 日 (火)～8 月 31 日 (月) は夏休みです。規則正しい生活を心がけ、健康に留意して、有意義に過ごしてください。夏休み中は、毎日、聖書のことばに触れること、祈ることを大切にし、本郷台キリスト教会でも礼拝や様々なイベントがありますので、積極的に参加してください。(授業・昼食開始は 9 月 1 日 (火) です。)
- ・ 21 日 (火) は、翌日行われる矢島幼稚園の夏祭りの準備のため、中学生とブースリーダーは登校日とします。
- ・ 22 日 (水)、矢島幼稚園で行われる夏祭りに、のあ IS から出店します。生徒・スタッフ・保護者で参加します。高校生は登校日、中学生で参加できる人は参加してください。詳細は、後日ご連絡しますので、ご協力をお願いします。収益は、スクールの校舎建設資金として用いさせていただきます。(22 日雨天の時は翌 23 日に延期します。)
- ・ 8 月 17 日 (月)～19 日 (水)、中高生希望者対象に、大阪・京都修学旅行を実施します。生徒 6 名が参加し、スタッフ 3 名が引率します。祝福をお祈りください。
- ・ 6 月下旬より 7 月中に、個人面談を予定しています。日程は、各学部よりご連絡し、各ご家庭のご都合を伺い、調整をした後、担任からご連絡いたします。
- ・ 保護者による資金作りの作業はお休みします。

木	金	土
2 日 歯科検診（午前）	3 日 クラブ活動（6 限）	4 日 H さん誕生日
9 日	10 日 委員会活動（6 限） Y 先生誕生日	11 日
16 日 小 1～4 リトリート（14 時下校） →	17 日 特別授業 12 時 30 分下校	18 日 スタッフ・保護者清掃（9 時～11 時）
23 日	24 日	25 日
スタッフ特別支援研修会	スタッフ特別支援研修会	
30 日	31 日	9/1（火）通常授業、給食開始

🍰 8 月の誕生者 🍰 1 日 K さん、5 日 K 先生、7 日 M 先生、12 日 S さん、15 日 S さん、
17 日 M さん、18 日 Y さん、19 日 T 先生、K 先生、21 日 M 先生、25 日 S 先生 🌻

子育て note

「スクールでの子育て一場面」

新しい学期が始まって、すでに 3 ヶ月が過ぎました。子どもたちも当初の緊張した雰囲気から解放され、自我が出てきました。スクールは、勉学をするところですが、その学ぶ過程で様々に起こる日常の問題を通して、生徒たちの、1 人の人間としての成長を、助けていく場でもあります。校長としては、クラスの中で起こる様々なトラブルに対して丁寧に対処していきたいと考えています。時に、子どもを直に呼んで、じっくり話をしなければならない時もあります。しかしそのような場の最後は、校長として、「君のことが大好きだよ」と言って、その子を抱きしめてからクラスに返します。

それぞれの家で、自分の子どもを叱らなければならない状況があると思います。自分の子どもを叱る時には、感情的に怒らないようにしましょう。感情によって怒ることなく、愛情によって叱っていきましょう。また、存在を卑しめる言葉やネガティブな言葉は避けましょう。子どもはそのような言葉や親の暴力によって、自己肯定感の低い人となって成長してしまいます。

スクールが目指すのは、自分の存在に自信を持てる子どもたちを育むことです。そのために、一人ひとりが神の無条件の愛によって、とても価値ある存在として創造され、愛され、包まれ、導かれていることを、ことあるごとに知らせています。一端ではありますが、このようにして学校では、「子育て」に取り組んでいます。ご家庭でも、できる限りにおいて、この学校の方針に合わせて、子育てに取り組んでいただきたいと思います。家庭と学校に流れる一貫性によって、子どもたちはさらに力強く成長していきます。

若者をその行く道にふさわしく教育せよ。そうすれば、年老いても、それから離れない。箴言 22 章 6 節

校長 月井博

今月のみことば（暗唱聖句）

「わたしはあなたがたに新しい戒めを与えます。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」ヨハネ 13：34

「A new commandment I give to you, that you love one another; as I have loved you, that you also love one another.」John 13：34